防 ～南九州市消防出初式～
火・防災の誓い新たに

新春恒例の市消防出初式が、1月12日に行われました。南九州消防署で行われた式典では、小雨の降る中、観閲・通常点検、放水演習、ちらん平和こども園幼年消防クラブによる和太鼓演奏のほか、本門団長を先頭に消防職員・団員ら約300人が分列行進を行いました。知覧文化会館で行われた表彰式では、長年の消防活動での輝かしい功績を称え、団員やその家族に表彰状や感謝状が贈られました。

ここで、消防庁長官表彰、日本消防協会会長表彰の受章者（敬称略）を紹介します。

消防庁長官表彰

●功労章【防災思想の普及、消防教育の実施など、特に成績優秀である方】

南九州市消防団　団長　本門　芳太郎

●永年勤続功労章【永年勤続し、その勤務成績が優秀である方】

南九州市消防団　副団長　五反田　稔

●1号銀杯【昨年度退団され、勤続年数が25年以上の方】

南九州市消防団	副団長	枦木　敏文	南九州市消防団	副団長	五反田　稔
南九州市消防団	副団長	福迫　真一	川辺中央分団	分団長	田中　昌昭
東区分団	副分団長	内野　達也	川辺中央分団	部長	牧田　浩輔
大丸分団	班長	藤崎　修三			

●2号銀杯【昨年度退団され、勤続年数が15年以上・25年未満の方】

南区分団	副分団長	前田　一郎	勝目分団	副分団長	下塩入　裕作
勝目分団	部長	尾山　秀樹	青戸分団	部長	尾曲　幸博
知覧中央分団	班長	山口　智博	川辺中央分団	班長	北薗　勝博
北区分団	班長	薗田　国和	水成川分団	班長	吉崎　敏彦
知覧中央分団	団員	佐多　重厚	川辺中央分団	団員	宇都　一弘
東区分団	団員	村上　聖英			

日本消防協会会長表彰

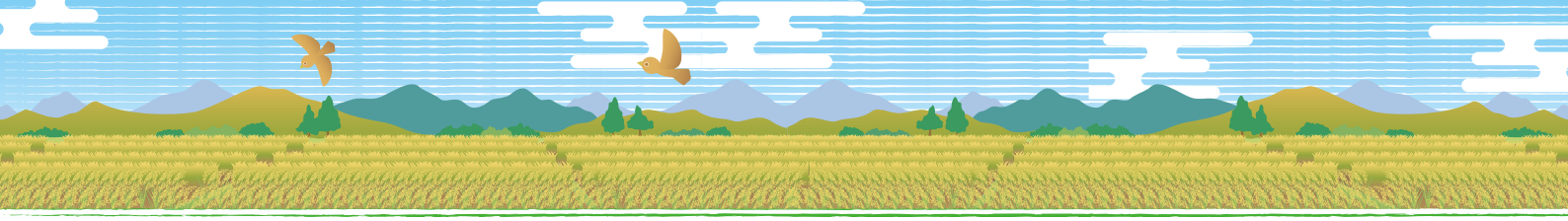
●勤続章【勤続30年】

手蓑分団　分団長　上木原　和市　　大丸分団　分団長　泊　啓一郎

指宿南九州消防組合　消防司令　東　秋孝

▲ちらん平和こども園幼年消防クラブによる和太鼓演奏。

▲知覧文化会館で表彰の部が行われました。



秋の褒章　黄綬褒章受章
～小磯 雅一さん（頴娃町）～

１月20日、頴娃町新牧の小磯雅一さんが、秋の褒章において「黄綬褒章」の受章報告に来庁。小磯さんは平成29年度農林水産大臣賞を受賞され、平成30年度は内閣総理大臣賞を受賞。地域の標高差と早晩生品種の組み合わせによる労力の分散と本市初の有機栽培によるてん茶生産の団地化を実現し、若き茶業経営者として市全体の茶業振興や地域の雇用育成にも貢献されたことが評価されました。

▲受賞報告に来庁された小磯雅一さん（左）。

人権擁護委員 委嘱
～江平 定さん（知覧）～

人権擁護委員として、江平定さんに法務大臣から委嘱がなされました。江平さんは「人権擁護委員として職責を全うできるよう、そして市民の心の拠り所となれるよう微力ながら頑張っていければ」とあいさつで話されました。本市では現在９人の方が人権擁護委員として委嘱され、地域の皆さんからの人権相談や、問題解決の手助けのほか、人権侵害被害者を救済、人権啓発活動を行っています。

▲市長からの委嘱状を手にする江平 定さん（左）。

みんなで守ろう「文化財」
～文化財防火デー～

１月26日は法隆寺金堂壁画が焼失した日で、昭和30年から「文化財防火デー」として全国一斉に文化財の防火訓練が行われています。同日、南九州市では知覧町郡にある大心寺で、南九州市消防団知覧方面隊の中央・手蓑・永里の３分団が、無線交信・ポンプ車間の中継・放水訓練を実施し、地域住民の防火意識と文化財愛護意識の高揚に努めました。

▲火災を想定し、放水による消火訓練を行う消防団員の皆さん。

今年一年の無病息災を願う
～高田地域の鬼火焚き～

１月７日、川辺町高田地区で鬼火焚きが行われました。竹で組まれた大きなやぐらが用意され、大勢の方々が見守る中、子どもたちや厄年の方が新年の抱負を述べた後、やぐらに火を付け、鬼を払い、無病息災を願いました。高田小学校のPTA役員さんが作ってくれたぜんざいが振る舞われ、子どもたちは、家から持ち寄ったお餅を残り火で焼き、ぜんざいに入れておいしくいただきました。

▲鬼も退散させるほどに大きく勢いよく燃えるやぐら。

まちの話題

小学１年生と遊ぶ活動
～川辺小・稲荷町長寿会・ふれあい会～

１月27日、川辺小学校で１年生70人と稲荷町長寿会・ふれあい会の15人が「冬を楽しもう」を題材に「紙玉てっぽう・めんこ・あやとり・おはじきなど10種」で遊ぶ交流教室が行われました。長寿会・ふれあい会の皆さんは、昔を懐かしみながら「こうするんだよ」とやって見せ、児童たちは昔ながらの遊びに目を輝かせ、教える方も教わる方も夢中で楽しんでいました。

▲おはじきを指で弾いたり、手の甲に乗せたりと楽しんでいました。

ともにつくる、新しき知覧茶！
～知覧茶PR事業「隣のお茶は、青い」～

２月１日、東京・築地にて、知覧茶ＰＲイベント「隣のお茶は、青い」を開催しました。「ともにつくる、新しき知覧茶」を合言葉に、首都圏で飲食、開発、マーケティング、企画などを担う異業種のゲストにお越しいただきました。参加者へ知覧茶の歴史、碾茶の魅力、ギャバ発酵茶の機能性などをＰＲするとともに、生産者と参加者が「知覧茶」や茶業の未来について語り合いました。

▲生産者の熱い想いが詰まったトークセッション。

快晴の空の下の風物詩
～川辺二日市・ちらんまち二日市～

２月１、２日、川辺町商店街で川辺二日市が、知覧まち商店街でちらんまち二日市が開催されました。通りでは多くの露店が立ち並び、毎年恒例のバナナのたたき売りをはじめとした、さまざまなイベントも通り沿いの各所で行われました。食べて良し、買って良し、見て良し、と多くの観光客でにぎわい、歩行者天国となった商店街を買い物袋をさげながら思い思いに楽しんでいました。

▲チンドン屋さんも通りを練り歩き、お客さんを楽しませていました。

今年の桜島大根は豊作！
～高田小学校での桜島大根収穫～

２月３日、高田小学校にて１・２年生の子どもたちが桜島大根の収穫をしました。高田村づくり委員会の有村光雄さんと大渡高司さんに指導をしてもらい、昨年９月に種をまき大事に育てて、今年は例年に比べてすべてが大きく育ってくれました。大きいものは16.8kgと見事に成長し、子どもたちは協力し合って一生懸命抜いていました。収穫した大根は市内の学校給食にも利用されました。

▲大きな大根を収穫できて大満足の子どもたち。